

# 貸借対照表

(2023年3月31日 現在)

株式会社IDデータセンターマネジメント

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	2,666,734,836	【流動負債】	1,604,238,917
現金及び預金	1,152,482,854	買掛金	417,134,045
売掛金	1,480,566,473	未払金	333,239,173
契約資産	1,860,950	未払法人税等	227,745,700
前払費用	27,693,966	未払消費税等	124,523,500
立替金	731,172	未払事業所税	5,401,400
未収入金	2,734,721	未払費用	127,177,957
貯蔵品	312,000	賞与引当金	346,559,200
厚生貸付金	352,700	預り金	17,457,942
【固定資産】	193,419,156	役員賞与引当金	5,000,000
(有形固定資産)	2,474,185	【固定負債】	12,270,662
建物附属設備	880,994	長期未払金	12,270,662
工具器具備品	1,593,191	負債合計	1,616,509,579
(無形固定資産)	2	純資産の部	
自社利用ソフトウェア	1	【株主資本】	1,243,644,413
電話加入権	1	資本金	60,000,000
(投資その他の資産)	190,944,969	【利益剰余金】	1,183,644,413
出資金	1,000,000	利益準備金	15,000,000
長期貸付金	111,340	(その他利益剰余金)	(1,168,644,413)
長期前払費用	32,071,865	繰越利益剰余金	1,168,644,413
繰延税金資産	157,761,764	純資産合計	1,243,644,413
資産合計	2,860,153,992	負債・資本合計	2,860,153,992

# 個別注記表

( 自 2022年4月1日  
至 2023年3月31日 )

## I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### 1 固定資産の減価償却方法

- (1) 有形固定資産 定額法を採用しております。
- (2) 無形固定資産 自社利用目的のソフトウェアは、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

### 2 引当金の計上基準

- (1) 貸倒引当金  
債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率等により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
- (2) 賞与引当金  
従業員の賞与支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期の負担額を計上しております。
- (3) 役員賞与引当金  
役員賞与の支出に備えるため、当事業年度末における期末要支給額を計上しております。
- (4) 退職給付引当金  
従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。  
過去勤務債務はその発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により、それぞれ発生年度から費用処理しております。  
数理計算上の差異はその発生時の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法によりそれぞれ発生年度の翌事業年度から費用処理しております。  
なお、年金資産の額が企業年金制度に係る退職給付債務に当該企業年金制度に係る未認識過去勤務債務及び未認識数理計算上の差異を加減した額を超えているため、前払年金費用として貸借対照表の投資その他の資産に計上しております。

### 3 その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

- 消費税等の会計処理 税抜方式を採用しております。